

同窓会だより

題字 内藤祐夫

平成29年9月1日発行
東京学芸大学
附属竹早小学校同窓会
会長 矢澤英人
発行責任者
佐藤良文
印刷(株)サンプラネット

No.37



会長挨拶

同窓会会長

矢澤英人

(昭和三十三年卒)

会員の皆様方には、日頃より同窓会活動にご理解とご協力を賜りまして、厚く御礼を申し上げます。

早いもので、私が宇津前会長の後任として同窓会会長に就任させていただいてから5年が経過いたしました。この間、校長・副校長はじめ担当の先生方、理事各位並びに同窓会会員の皆さんに支えられ、大過なく務めさせていただくことが出来ました。この場をお借りして心よりお礼申し上げます。

この機会に現在の同窓会理事会の体制について改めてご説明いたします。本年4月をもちまして4名の理事、1名の監事が退任されましたが、4名のうち2名の理事は引き続き監事に就任してまいりました。又、新たに2名の理事が誕生し、現在の同窓会は、本会報の「役員名簿」欄に記載の通り15名の理事、3名の監事により構成されています。会長を支える3名の副会長、実務を統括する3名の各部長(事業部、総務部、財務部)を中心に理事全員が力強く理事会を牽引してくれていること、頼もしい限りです。全員がやる気満々の理事会メンバーと共に、創立120周年を間近に控え、今後の同窓会の更なる発展に向けて活

動できること、楽しみにしています。

さて、今年は3月18日(土)の卒業式に関口副会長と、又4月8日(土)の入學式に杉田副会長と共に出席させていただきました。厳肅な雰囲気の中、可愛らしい後輩たちを前に、我々を育んでくれた竹早の長い歴史と伝統を、改めて肌で感じる事が出来ました。式後は恒例の懇親の場に出席し、普段はお会いする機会の少ない教職員の方々、竹早会・竹園会役員の方たちとの情報交換、同窓会のPRなど、異業種交流を楽しませていただきました。

また6月3日・4日はキッズフェスティバルと竹の子祭が開催され、例年通り理事会から有志が参加させてもらい、「得意技広場」や「おじやま玉入れ」など、竹早で見られない面白い競技種目を「来賓席」から楽しむことが出来ました。

申すまでもなく同窓会は、卒業後の会員相互の親睦の場として、気軽に集い交流を広げ、ひいては母校の発展に寄与することを目的としています。毎年秋に開催される総会・懇親会には、一人でも多くの会員の皆さんに出席してもらえよう、理事会が一丸となって担当年次と共に努力しているところです。「楽しい同窓会」を目指し、皆さんのご理解、ご協力を宜しく願います。結びに、同窓会の益々の発展、健全・活発な活動の継続に向けて、会員の皆様の積極的なご参加、年会費・活動支援金に対するご協力を改めてお願いし、ご挨拶いたします。

同窓会ホームページ・フェイスブックをご活用ください

同窓会では、ホームページとフェイスブックを運営しております。母校での活動報告や総会準備の進捗状況をご報告し、住所変更の依頼など受け付けております。また、フェイスブックでは、更新状況のお知らせや細かい日々の報告を行っております。住まいも生活も其々である同窓生にとつて、母校との繋がりを保てる場になればと考えております。同期会の呼びかけ等、ご要望がありましたら対応していきたいと存じます。ぜひ一度お訪ね下さい。

同窓会ホームページ URL

<http://takehayaelemshe-dousoukai.net/>



同窓会フェイスブック URL

<https://www.facebook.com/takeyoassociation>

